

遠賀

No.165 2022. 2.25

おんがちょう
発行／福岡県遠賀町議会

議会だより



12月定例会

第6次遠賀町総合計画審査特別委員会

補正予算、条例改正など・・・2

一般質問・・・5

議会広報モニター募集など・・・10

今年も頑張るゾー！

令和4年1月1日

上別府の高家天満宮にて、元旦の初日を背にしてジャンプ。幼馴染の仲良し4人組は、今年4月から高校3年生。来年は受験の年。気合を入れて勉学にいそしみます。



謹んで年頭の ご挨拶を申し上げます

新年あけましておめでとうございます。
町民の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃から町議会に対する温かいご協力とご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、新しい本町の顔となるJR遠賀川駅舎が完成し、また住民の交流の場となる「おんがみらいテラス」の建設も始まり、駅周辺の活性化が期待されます。

一方で、新型コロナウイルスにおいてはオミクロン株による感染拡大で福岡県においても「まん延防止等重点措置」が適用されるなどいまだ予断を許さない状況にあります。町民の皆様におかれましては、引き続き感染予防に努めていただきませうようお願いいたします。

本年も町議会へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

遠賀町議会議長 仲野 新三郎

第6次遠賀町総合計画 今後10年間の将来像と新たな計画を審議

第6次総合計画（基本構想・前期基本計画）策定
（全員一致可決）

第6次遠賀町総合計画は、本町が目指す今後10年間の将来像を示し、その実現に向けたまちづくりの基本目標などを総合的かつ体系的にまとめ、長期展望に立った「まちづくり」の最上位に位置づけられる計画です。

議会では、全員で構成する「第6次遠賀町総合計画審査特別委員会」を設置し、審議しました。



賑わいを期待するおんがみらいテラス

公園の再編

議員 公園の再編となる
と廃止も考えられるが、どのように進めるのか。

課長 現在、地域の公園愛護会をお願いしている維持管理は、少子高齢化に伴い、かなり厳しい状況だ。町としては廃止も視野に、小さい公園も多
いが、県と協議した上で、地域の実情も把握して方針を決めていく考えだ。

人口移動の状況

議員 遠賀町と岡垣町、宗像市、福岡市との人口移動の比較では転入より転出が多い。この要因をどう分析しているのか。

課長 岡垣町、宗像市、福岡市との人口の転入転出を比べると、本町からの転出が増えており、福岡方面へ人口が移動している傾向がある。福岡都

市圏に人口移動が集中してきており、全国でも類を見ない傾向だ。北九州方面から福岡方面へ少しずつ移動が進んでいると分析している。



新たな魅力を創出する駅南開発地域

自治会の方向性

議員 新型コロナウイルスの影響を受けて、各自治会で問題点も出ています。と思うが今後、運営やコミュニケーションの希薄化への対応、方向性についてどう考えているか。

課長 先の見えない、見えにくい状況が、災害、コロナ対策もそうだが、町としては引き続き地区の実情にに応じた、住民の声に耳を傾けることも必

要で、きめ細やかな対応を町から連携して求めることも非常に大切と考えている。

自治会の加入率が88・1%と郡内でも高いコミユニティ、区加入率を誇っており、関係者皆さまのご協力とご尽力によるものだ。高齢化による役員の手不足、女性の参画促進、世帯増などさまざまな共通課題について寄り添い、共有化して支援をしていきたい。

おんがブランド

議員 おんがブランドについての考えは。

課長 その名の通り、本町の特性を生かしたまちづくりを、遠賀と言えこれだというものを形成していく。それぞれ特徴づけた特産品などを活用してアピールしているが、さらに街並みや住みよさなどを特性として、総合的なブランドとして打ち出していきたい。

12月定例会は、12月6日から17日までの12日間開催されました。

議案は、条例制定、令和3年度補正予算など18件が上程され、慎重審議を行いました。

専決処分の承認
(万円未満四捨五入)

子育て世帯への臨時特別給付金 1億6300万円

0歳から高校生相当までの子に、一人あたり5万円を給付するもの。

令和3年度 一般会計補正予算 2億8284万円増額 (万円未満四捨五入)

(全員一致可決)

第8・9回目の補正予算は、2億8284万円を増額し、予算規模は93億5722万円になりました。

【主なもの】

子育て世帯への臨時特別給付金 1億6300万円

当初、一人あたり5万円のクーポン券配布の予

定を、現金給付5万円に変更するもの。先行して給付する予定であった5万円との合計額10万円を一括給付するもの。

一括給付するもの。

消耗品費 117万円

コロナ予防対策のため職員用の防寒着を164着購入するもの。

都市計画道路見直し業務委託料 50万円

広域連絡道路整備のための計画書の原案を作成するもの。

予防接種コールセンター業務委託 822万円

3回目のワクチン接種実施に伴う予約業務を委託するもの。

集団接種執務委託料 614万円

3回目のワクチン接種実施に伴う医療従事者への委託料を計上するもの。



2月開始の3回目ワクチン接種

機構集積協力金交付事業費補助金 767万円

農地バンク(農地中間管理機構)を活用し、農地集約を行った利用者等に、地域集積協力金・経営転換協力金・農地整備集約協力金を補助するもの。

水田農業DX推進事業補助金 194万円

デジタル技術の活用

より、生産管理の効率化(DX)に取り組みむ担い手に対して、スマート農業機械の導入への支援を行うもの。

水田農業担い手機械導入支援事業補助金 783万円

農作業の集約化、生産コスト低減、生産規模の拡大に取り組む担い手に対して、高性能農業機械導入・改修への支援を行うもの。

条例制定

押印が不要になります

(行政手続きにおける押印見直しに伴う関係条例の整理に関する条例の制定)

固定資産評価審査申請書、河川使(占)用願、道路占用許可申請書等の押印を不要とします。(全員一致可決)

条例改正

国保税引き上げと未就学児の均等割を半分に(遠賀町国民健康保険条例の一部改正)

赤字財政運営を解消するため、国民健康保険税を引き上げ、また、国の政策に伴い、未就学児の均等割を半額にします。(賛成多数可決)

漕艇場宿泊停止に(遠賀川漕艇場の管理運営に関する条例の一部改正)

遠賀川漕艇場の宿泊施設が、老朽化により利用停止になります。(賛成多数可決)



宿泊できなくなる遠賀川漕艇場

中央公民館、町民体育館ふれあいの里等使用・利用料の引き上げ

(遠賀町公民館条例・町民体育館の管理運営に関する条例・田園テニスコートの管理運営に関する条例・ふれあいの里設置及び管理に関する条例の一部改正)

消費増税後も、遠賀町自立推進計画の方針に基づき、長年据え置いた施設の使用・利用料について、消費税相当分を加算する引き上げと、町外者の使用料を他の施設に合わせ引き上げます。(賛成多数可決)

総合運動公園料金引き上げ、野球場照明利用停止(遠賀総合運動公園の設置及び管理に関する条例の一部改正)

総合運動公園の使用料が、遠賀町自立推進計画の方針に基づき引き上げられ、野球場の照明は老朽化のため、利用停止になります。(賛成多数可決)

人事案件

教育長

(全員一致同意)

任期満了に伴い、再度
任命するもの。

中尾 治実 はらみ さん

(八幡西区)

●任期

令和4年1月1日から
令和6年12月31日まで



契約

遠賀川駅舎及びペDEST
リアンデッキ等新設工
事に伴う令和3年度実施協
定の変更について

(全員一致可決)

遠賀川駅舎及びペDEST
トリアンデッキ等新設工
事完了に伴い、協定金額
を3351万円減額する
もの。

協定金額
変更前

4億6731万円

変更後

4億3380万円

11月
臨時会
11月24日開催

令和3年度
一般会計補正予算
7358万円増額
(万円未満四捨五入)

(全員一致可決)

第6回目の補正予算は、
7358万円を増額し、
予算規模は89億958万
円になりました。

【主なもの】

報償費

100万円

防災ウォーク事業の参
加者に1人500円の商
品券を交付するもの。

備品購入費

79万円

町の魅力や情報を発信
するためビデオカメラや、

ドローン・編集用パソコ
ンを購入するもの。

報償費

1800万円

豊かなふるさと遠賀寄
附金の返礼品費として計
上するもの。



ふるさと納税返礼品の一例

積立金

1830万円

豊かなふるさと遠賀寄
附額から返礼品費等を除
いた額を基金として積み
立てるもの。

役務費

2371万円

返礼品の送料および手
数料やウェブサイトの広
告料として計上するもの。

新型コロナウイルススワ
ク
チン接種料

373万円

令和3年10月13日に終
了した集団接種を受けて
おらず、個別での接種を
希望する住民への接種料
を計上するもの。

遠賀町家賃軽減支援金

518万円

新型コロナウイルス感
染症の影響により、売上
が減少している町内事業
者の事業継続を支援する
ため支援金を交付するも
の。最大交付額は、法人
は20万円、個人事業者は
10万円。

商工業者貸付制度融資信
用保証料補助金

100万円

商工業者が制度融資を
利用した際に、県の信用
保証協会に支払う保証料
を補助するもの。

賛否が分かれた議案 (○：賛成 ▲：反対 欠：欠席)

議席番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
会議名	議案名	萩本	中野	舩添	萩尾	二村	加藤	(欠番)	田代	仲摩	濱田	平見	織田	仲野
12月 定例会	おながみらいテラスの設置及び管理に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	/	▲	○	○	○	○	○
	遠賀町国民健康保険税条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	/	▲	○	○	○	○	○
	遠賀町公民館条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	/	▲	○	○	○	○	○
	遠賀町民体育館の管理運営に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	/	▲	○	○	○	○	○
	遠賀総合運動公園の設置及び管理に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	/	▲	○	○	○	○	○
	遠賀町田園テニスコートの設置及び管理に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	/	▲	○	○	○	○	○
	遠賀町ふれあいの里設置及び管理に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	/	▲	○	○	○	○	○

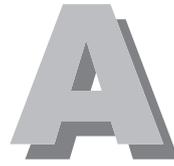
※全員一致の議案は除いています。



おだ たかのり
織田 隆徳



通学路の危険箇所は最優先 で対応すべきだ



通学道路の安全対策を優先課題と して取り組む



狭く曲がった見通しの悪い通学道路。グリーンベルトだけでは十分、効果的な安全対策が必要。

通学路の危険箇所
は最優先で対応を

議員 千葉県八街市で、
小学生5人が大型トラック

にはねられ死傷するといふ痛ましい事故を受け、政府は全国で実施している通学路の総点検を9月末までに完了し、10月末までに市町村単位で対策を作成するよう指示しているが、本町の対応を尋ねる。

町長 8月に各小中学校から提出された危険度の高い6カ所を、警察や県町教育委員会、建設課で通学路の緊急合同点検を実施した。現在、対策内容の調整を図っており、決まった箇所から対策工事を行う。

今後も、道路管理者として通学道路の安全対策を優先課題として取り組む。

減速する措置を講
じるべきだ

議員 離合できない狭い
通学道路は、グリーンベ

ルト塗装だけでは有効でない。速度を落とす凸凹や道路の先が細く見え、減速する措置を講じるべきだ。

町長 段差を付けたたり、段差が付いているように見えるペイントもある。一番効果的な交通安全対策に努める。

高校生まで医療費
助成の拡充を

議員 高校生まで医療費助成の拡充は、北九州市に続き水巻町でも令和4年4月から完全無料化による実施が表明された。近隣自治体に後れを取ることはないよう実施に向けて検討に入る時期ではないか。

町長 現在、自己負担や所得制限の有無、財源の確保など、あらゆる角度から検討を重ねている。拡充策を提案させていただいた折にはご理解とご

学校への不審者侵
入防止対策は

議員 学校への不審者侵入防止対策と不審者が侵入した場合の対応を尋ねる。

教育長 不審者侵入防止対策としては、各小中学校に防犯カメラを設置し、職員室にあるモニターで監視している。また、小中学校では児童が登校した後、正面玄関や門扉がある箇所を閉じている。

不審者が侵入した場合の対応は、緊急対応マニュアルを作成しており、全教職員への緊急連絡、子どもの安全確保、避難誘導、110番通報と段階を踏んで対処することになっている。なお、年1回警察の指導を受けながら訓練を行っている。

※この他にも「小学校の教科担任制の取り組み」について質問しました。



読書活動の学校間格差解消のための取り組みは



読書ボランティアや町立図書館との連携も進めるよう指導している



はぎもと えつこ
萩本 悦子



読書活動推進には、読書ボランティアの継続的な活動が大きな役割を果たしている

読書活動の推進

議員 読書活動の学校間格差の状況と原因、格差を解消するための取り組みを尋ねる。

教育長 各学校では、1カ月1冊以上、年間12冊の読書数を目標としているが、令和2年度に目標値を達成できなかった学校は3校、達成できた学校は2校という状況だ。格差の原因は3点あると考えている。1点目は、目標を達成できた学校は、子ども自身が自分から本を読もうとする意識を持たせるような方策を講じていること。2点目は、10分間読書などの一つの方策だけではなく、多様な観点からの総合的な方策を設定し、学校全体で、継続的に取り組んでいること。3点目は、コロナ禍による臨時休校の影響が考えられる。

目標を満たせなかった学校は、全校一斉読書や10分間読書の時間を授業の遅れを取り戻すために、基礎学力の定着や授業時間の確保に充てたことが、子どもの読書意欲に影響を与えたと分析している。

とを認識しているのであれば、ボランティアによる読み聞かせ活動も各学校、平準化する取り組みも必要と考える。ボランティアの意向もあると思うが、どう考えるか。

格差解消の取り組みについては、校長会を通して、目標を達成した2校の優れた方策を取り入れ、本をほとんど読まない子どもの把握と指導、校長を中心とした読書活動推進体制づくり、そして読書ボランティア団体や町立図書館との連携推進の取り組みを、再度、進めるよう指導している。

議員 各学校の読書活動推進には、読書ボランティアの継続的な活動が大きな役割を果たしていると考えている。ただ読書ボランティアによる読み聞かせの実施状況には、学校間にはばらつきがある。読書活動の取り組みに、学校間格差が生じていることを認識しているのであれば、ボランティアによる読み聞かせ活動も各学校、平準化する取り組みも必要と考える。ボランティアの意向もあると思うが、どう考えるか。

教育長 基本的には、学校経営は、学校間でそろえなければならないところはあるが、校長の経営方針に任せているところがある。また各学校には、長い間、培ってきた特色がある。体育に頑張っている学校もあるし、国語に力を入れている学校もある。朝の活動の間には、体育や音読、タブレットのキーボード練習、計算ドリルなど、子どもの負担も考えながら一生懸命にやりくりを行っているところだが、読書ボランティアの活用については、再度、指導したい。

※この他にも「伝統文化の継承・保存」について質問しました。



なか ま やす ひろ
仲摩 靖浩

Q

コロナ関連業務に携わる職員へのアフターフォローは

A

セルフケア等の重要性の注意喚起とともに、必要に応じたケアを行う



ワクチン接種業務にも本町職員が携わっています

ワクチンの交差接種に丁寧な説明を

議員 3回目のワクチン接種の概要を問う。

町長 国の方針に基づき、

原則2回目接種から8カ月経過した方を対象に3回目接種を実施する。

医療従事者は基本、勤務先医療機関での接種をお願いするが、6月以降に2回目接種を完了した医療従事者は、集団接種会場での接種も視野に入れ調整を進めている。

町民への3回目接種は2月から行う予定で、接種券は接種可能となる1カ月ほど前までに手元に届くよう、順次発送する予定だ。

議員 町の集団接種はこれまでファイザー社製のワクチンを接種しているが、3回目もファイザー社製を確保できるか。

町長 当面はファイザー社製で3回目接種は行われるが、1月にはモデル

ナ社製ワクチンが薬事承認される予定で、承認後は2回目までとは違うワクチンの接種も可能だ。

3回目接種にはファイザー社製のみでは供給量が不足する見込みであり、本町でもモデルナ社製ワクチンも合わせて行うことになる。

議員 ワクチンの交差接種に不安な町民もいる。安全性について町民に丁寧な説明が必要だ。

健康こども課長 モデルナ社製ワクチンが承認されればしっかりと周知していく。

議員 コロナ禍でコロナ関連業務に携わる職員は、日常業務以外に相当な負担が続いている。職員のメンタルヘルス対策やアフターフォローの取り組みはどう行われているか。

職員のメンタルヘルス対策は

総務課長 採用後6カ月間は年齢の近い業務面の指導育成担当者、生活面の相談担当者として、1人に対して2人の先輩職員を配置しサポートする体制をとっている。このサポート体制はコロナ禍に限らず継続し、新規職員をフォローしていきたい。

町長 自分自身や周りの職員の変化に関心を持つ

とともに、セルフケアや職場内ラインケアの重要性を注意喚起している。業務上や生活面での悩みは、産業医や産業保健師との面談の機会を設け、必要に応じてメンタルヘルスケアを行うとともに、本人承諾の上、職場の上司等にも確認とアドバイスをを行っている。

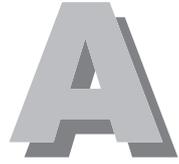
議員 特にコロナ禍で入庁した1年目、2年目の職員に対してフォローはしているか。

議員 自分自身や周りの職員の変化に関心を持つ

※この他にも「ウイズコロナ、アフターコロナにおける町の方針」について質問しました。



新型コロナウイルス自宅・ 宿泊療養者は何人いたのか



年齢、性別、居住地、職業、発症日、感染経路以外は把握できない



たしろ じゅんじ
田代 順二



保健所が入る宗像総合庁舎

自宅・宿泊療養者 は何人いたのか

議員 新型コロナウイルスの自宅療養者、宿泊療養者は何人いたのか。また、自宅療養者等生活支援サービスを提供した世帯数と人数を尋ねる。

町長 福岡県の感染者情報は、各保健所が掌握し、遠賀郡の場合、宗像・遠賀保健福祉環境事務所が所管する市郡単位で、感染者の情報を公表している。年齢、性別、居住地、職業、発症日、特記事項で感染経路とあり、それ以上は把握できない。また、自宅療養者等生活支援サービスは、10世帯32名が利用された。

2050年CO₂ 排出ゼロ表明を

議員 「2050年CO₂排出ゼロ」を表明した自治体は、40都道府県、268市、10特別区、126町村である。本町も表

明すべきではないか。

町長 この背景には、近年の猛暑や豪雨被害、地球温暖化が要因とみられる大規模災害が多発しており、今後も干ばつや海面上昇、農業生産や水源への影響など、生活に甚大な被害が及ぶ可能性が指摘されている。

改正地球温暖化対策推進法では、パリ協定の目標や2050年カーボンニュートラル宣言が基本理念として明確に位置付けられた。国が法に位置付けた以上、2050年CO₂排出ゼロを目指すことは当然であり、現在、北九州都市圏域で行われている取り組みに同調し、出来ることからやっている。現時点でCO₂ゼロ表明は考えていない。

米価下落の農業者 への影響と支援

議員 米価の下落による農業者への影響についての認識と支援を尋ねる。

町長 米価は全国的に下落しており、要因として主にコロナ禍による外食産業の米需要が激減し、在庫が増加したことが考えられる。現段階では、町独自の支援実施の予定はないが、今後国や県の施策を注視し、方策が提示された場合は制度に対応して支援していきたい。

新型コロナウイルスで不登校児童・生徒は

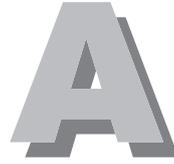
議員 新型コロナウイルスの影響で不登校になった児童・生徒はいるのか。
教育長 新型コロナウイルスの影響により不登校になった児童生徒はいない。現在、不登校の児童生徒は、もともと不登校傾向や家庭の問題など要因はさまざまある。そうした児童生徒の中には、特に長期臨時休校で欠席に慣れてしまい、それが不登校の要因の一つになったという児童生徒がいる可能性があると思う。



はぎ お おき み
萩尾 修身



教員の負担軽減として、外部指導員の積極的な活用を



働き方改革に直結する合理的で効率的な部活動の推進を研究したい



南中で部活動の指導をする
外部指導員

教員の働き方改革の推進について

議員 2019年の公立校教職員の統計で、鬱^{うつ}などの精神疾患による病气休職者が5488人と過去最多になっており、年代別では20代、30代の若手が最も多い。小学校では授業の空きコマが少ない、中学校では部活動の負担があるなどで、勤務時間内に授業の準備や事務作業が終わらない現状がある。教員の負担軽減の一環として、中学校の部活動も外部指導員の積極的な活用方向に変わるべきではないか。

増えた。勤務実態を把握して問題があれば早期改善して、授業に集中できる環境を整えるべきと考えるが現状はどうか。

議員 2019年の公立校教職員の統計で、鬱^{うつ}などの精神疾患による病气休職者が5488人と過去最多になっており、年代別では20代、30代の若手が最も多い。小学校では授業の空きコマが少ない、中学校では部活動の負担があるなどで、勤務時間内に授業の準備や事務作業が終わらない現状がある。教員の負担軽減の一環として、中学校の部活動も外部指導員の積極的な活用方向に変わるべきではないか。

認知症などの徘徊高齢者対策について

議員 いろいろな課題は残るが、働き方改革に直結する合理的で効率的な部活動の推進について研究していきたい。

議員 GIGAスクール構想の導入によって、プログラミング教育やオンライン学習のやり方など教員が学ぶことが非常に

していたり取り組みは。福祉課長 在宅介護支援センター、地域包括支援センター、民生委員等が徘徊を心配される家族に登録について説明している。

議員 高齢者実態調査を見ると、認知症になった場合に不安なこととして、どこに相談したらよいかわからないが20%以上ある。認知症地域推進員や民生委員がおられるが、町民に認識されていないのではないかと。

福祉課長 地区の民生委員とは、認知症に関していろいろな研修の紹介や情報交換を定期的に行っているところだ。

議員 折尾署を中心とした関係機関、団体が相互に連携し、保護のための一元化を図る徘徊高齢者等SOSネットワークの徘徊SOSに申請している人は現在何名か。

町長 11月24日現在で登録者は27名だ。

議員 徘徊SOSに申請

議員 同じ地区の民生委員だと、認知症の方や家族は普段からの親近感もあるから、もう少し活用を考えたらどうか。

町長 民生委員に限らず認知症に関する理解は、住民の皆さんにも知ってもらえるよう啓発活動等はしていく。

委員会レポート

広報研修会に参加しました

- 日時：令和3年11月18日
- 会場：福岡県 自治会館
- 講師：吉村 潔 氏



「住民に信頼・共感される議会広報紙づくり」をテーマに講演を受けました。

●講義内容

- ・ 広報紙は議会活動、議員の活動を理解してもらい議会の関心を高めるもの。
- ・ 内容が硬くなりがちなので、読みやすい文章と柔らかいレイアウトを心掛け、住民参加などにより親しみのある広報紙を目指す。



先進自治体広報紙の紹介の様子

本町の広報紙に対して、アドバイスを頂きました。

【良かった点】

- ・ 限られたスペースで定例会情報をコンパクトに収めている。

【アドバイス】

- ・ 特集、定例会ハイライトに絞ってみてはどうか。
- ・ URLを広報紙に貼るなどしてHPに誘導してはどうか。

頂いたアドバイスを参考に、限られた紙面ですが、読みやすい広報紙を目指します。

議会広報モニター募集

皆さんの力で議会だよりをより良いものに

議会広報常任委員会では、「議会だより」に関して、町民の皆さんからの意見や感想、提言などを幅広くお聴きするため議会広報モニターを募集します。

●仕事内容

- ▽「議会だより」について意見を述べる。
- ▽アンケート調査等に回答する。
- ▽モニター会議への出席(年2回程度)

●申し込み方法

- 議会事務局(役場2階)に準備している専用の申込用紙に、必要事項を記入して提出してください。

●対象

- ①本町に住んでいる18歳以上の人
- ②議会広報等に関心を持ち公正な社会見識を有する人
- ③現在、常勤の公務員でない人

●その他

- ▽予算の定める範囲内で報償します。
- ▽モニターの選考は、年齢や性別、居住地などを考慮し、厳正に行います。

●募集人数

5人以内

●任期

令和4年5月1日から令和5年4月30日まで
*皆さんの多数の応募を待ちしております。

●申し込み・問い合わせ

〒811-4392 遠賀町議会事務局

遠賀郡遠賀町大字今古賀513番地

TEL 093(293)1235

次回の定例会は 3月です

詳しい日程は、2月下旬に遠賀町ホームページ (<https://www.town.onga.lg.jp/>) でお知らせします。

本会議の様子は、以下の場所でライブ中継を行います。
遠賀町役場・遠賀町中央公民館・ふれあいの里センター・駅前サービスセンター
※遠賀町ホームページからも、視聴することができます。

あ と が き

12月議会では「第6次遠賀町総合計画の策定について」特別委員会を設置し審査を行いました。令和4年度からの10年間、本町が目指す将来像を示した「まちづくり」の最上位に位置づけられる計画となります。今後10年間で、本格的な少子高齢化対策、甚大化している風水害に対する防災対策、老朽化した公共施設の大規模改修・統廃合などが必要になります。

町が実施した町民アンケートでは「遠賀町が住みやすい」との回答は75%で、前回調査より若干上回る結果となっております。つながりや、共助の気持ちをお大切に、さらに住みやすい遠賀町となるよう、議会として、また議員として全力で取り組んでいきます。

二村 誠司

発行責任者	議長 仲野 新三郎
議会	議長 仲野 新三郎
議会広報	常任委員会
委員長	田代 順二
副委員長	仲摩 靖浩
委員	舩添 博孝 萩尾 修身 二村 誠司 平見 光司